



近藤建設工業株式会社



当社の循環型不動産モデル

- 本社所在地：大阪府守口市
- 事業概要：建設・開発・地域振興
- 常時使用する従業員：8名
(2025年1月時点)
- 現在の売上高：13億円
(2025年1月期)
- 法人番号：3120001155737
- Web：https://konken.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
豊田 泉

「場」のクリエイティブ再生

近藤建設工業は50年にわたり、建設業・不動産開発に取り組んできました。私たちのミッション「クリエイティブ再生」は、建物のデザイン刷新にとどまらず、人々が暮らし、集う「場」の再生を通じて、まちの機能を再び息づかせることを目指しています。新築着工数減少・人手不足・中小建設事業者の倒産数増加という市場環境に対応し、地域共創再生モデルによる事業転換を成し遂げることで日本の建設業界のエコシステム自体を再生するモデル企業となることを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

経営ビジョン：建設・観光の融合によって、地域と共生しながら持続的に成長する企業グループを目指す

100億ビジョン：建設・開発・地域の三本柱のシナジーで「地域と共に場をつくり続ける企業体」へ進化。2032年の売上高100億円達成に向け、年率約20%の成長を目指す。

課題

- 人手不足により建設事業が縮小。採用・育成に課題
- 社員の高齢化で経営方針刷新や新技術への対応に遅れ
- 市場の需給増減に影響され売上の変動幅が大きい
- 業務効率や顧客獲得のためのDXの推進に遅れ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 建設・開発・地域の三本柱のシナジーで「地域と共に場をつくり続ける企業体」へ進化
- 企画力を活かした「場づくりのプロセス」をブランド化し営業・採用を強化
- 資格取得の支援・報奨や賃金UPで従業員の質を向上
- 地域工務店などと連携した地域共創モデルを確立
- AI活用・システム導入による業務効率化

実施体制

- 経営層、建設・開発・地域の各事業部および管理部の全社体制を構築
- 地域共創事業本部の設立、古民家再生宿泊事業着手
- 地域事業者や官庁とのネットワークを構築
- 再生建築の企画・設計・運営の専門性の高いパートナーとの連携による補完
- 自ら需要をつくる地方建設会社のロールモデルに

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現のビジョン

経営ビジョン

建設・観光の融合によって、地域と共生しながら持続的に成長する企業グループを目指す

100億ビジョン

建設・開発・地域の三本柱のシナジーで「地域と共に場をつくり続ける企業体」へ進化

- 建設事業：開発・地域事業で自ら需要を創出し、採用・教育を強化。中古再生・観光開発ノウハウを既存分譲・リノベへ還元し高付加価値化
- 不動産開発事業：再生建築を通じた持続的な収益基盤の創出
- 地域共創事業：地域での再生物件を通じた観光事業に参入。8地域24拠点で年間売上約50億円を目指す

From (現状)

市場の変化への対応途上

- 建設：人手不足で減少傾向（現場監督2名、職人ゼロ）
- 開発：分譲住宅・リノベーションを中心に拡大中
- 地域：今年事業部新設。福知山・与謝野町でPJ開始

To Be (目指す姿)

3事業のシナジーで地域と共に場をつくり続ける企業体へ

- 建設：自社での需要創出、採用・教育の強化。再生に特化した高付加価値型施工に再定義
- 開発：再生物件を強化する投資型モデル
- 地域：観光・宿泊施設運営や地域共創を担う成長軸へ

